

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	慢性腎臓病患者の身体活動量が腎機能低下速度および 新規透析導入に与える影響に関する縦断研究
当院の研究責任者 (所属)	古波蔵 健太郎 琉球大学琉球大学病院 血液浄化療法部
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	生活習慣病、慢性腎臓病および心血管病患者における減塩の意識とその実態に関する断面調査のデータベースより、3 年間の追跡調査を行い、慢性腎臓病患者における身体活動量が腎機能低下速度および新規透析導入に与える影響について解析を行う。CKD 進展抑制を目指した身体活動および運動介入に寄与する可能性がある。
研究実施期間	実施許可日～2028 年 3 月 31 日
調査データ	以前実施された「生活習慣病、慢性腎臓病および心血管病患者における減塩の意識とその実態に関する断面調査」においてアンケート調査データ
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 以前実施された「生活習慣病、慢性腎臓病および心血管病患者における減塩の意識とその実態に関する断面調査」においてアンケート調査に回答した患者様のうち、慢性腎臓病の患者様 ●利用する試料・情報 すでに収集された以下のデータの解析を行う。 (1) 患者背景 カルテ No、年齢、性別、身長、体重、肥満度 (BMI)、腹囲、診断名、合併症、既往歴、食事指導の有無(内容)、高血圧症治療歴、嗜好 (たばこ・アルコールなど) (2) 血圧、脈拍数、臨床検査 血圧、脈拍数、臨床データ (腎機能、尿検査、糖脂質代謝など) (3) 食塩摂取に関する意識調査および栄養調査に関するアンケート ①食塩および生活習慣 (身体活動量を含む) に関する意識調査票、②塩分チェックシート(九州医療センター土橋卓也先生監修)、③自覚症状と服薬実態に関する調査票によるアンケート、④簡易型自記式食事歴法質問票 (4) (2) の項目を 3 年間の追跡調査

試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	提供予定なし
試料・情報の二次利用	本研究にあたり、いただいた資料は、別研究（ヒトゲノムの解析研究を含む）に利用する場合があります。別研究で使用する際は、倫理審査委員会に再度申請します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問い合わせ先	電話：098-894-1413（内線：1413） 担当者：古波蔵 健太郎
備考	ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。